

## 第 49 回 JALSG 運営委員会議事録

日時：平成 21 年 12 月 19 日（土）

場所：名古屋大学医学部附属病院新中央診療棟 3 階講堂

出席者：運営委員 59 名

審議経過：

### 1) 幹事会報告

#### 1. 次期 APL 委員長について

- ・登録症例の多い施設などから、次回 JALSG 研修会までに決定する。

#### 2. 次期 CS-07 委員長について

- ・AML209 に遅れることのない様に決定したい。
- ・登録症例の少ない施設も委員に参加してもらおう。

#### 3. 規約改正について

- ・疾患別委員会に副委員長を置く。
- ・JALSG 規約・細則に下記を追加する事が承認された。

「4.1.4 委員長は委員の中から副委員長を 1～2 名選出し、幹事会の承認を得る。」

#### 4. 再発・難治 AML に対する臨床試験について

- ・マイロターゲット関連の最新の動向を考慮して、AML206 phaseII、難反応 AML、高齢者 AML プロトコルを合同で検討する。
- ・上記について 3 小委員会で検討後、3 委員長間で方針について調整を図る。
- ・再発・難治 AML を対象とした常設委員会を新設し、その中で新規薬剤による phase I, II を含めた試験の統括を行うという提案が宮脇先生より行われた。

#### 5. 生物統計専門家について

- ・新しく 2 名の先生に加わっていただく。

岩永正子先生（長崎大学原研内科）、兵理絵先生（名古屋大学）

#### 6. JALSG 退会届けについて

- ・書類を作成した。
- ・Follow up の責任者を明確にする。

### 2) 疾患別・常設委員会報告

#### 1. MDS 委員会

- ・委員の変更：鹿児島大学 有馬先生 → 鈴木先生  
東京女子医大 泉二先生 → 森直樹先生  
上記が承認された。

#### 2. プロトコル審査委員会

- ・CML209R コンセプトが承認された。
- ・T-ALL、Ph+ALL209R・・・コンセプト提出待ち。

4) 各種プロジェクトの提案

- ・宮村先生 (8 ; 21)
- ・ ASCO、EHA

5) 論文執筆状況・学会発表について

1. ・AML206・・・PhI 結果を臨床腫瘍学会へ (薄井先生)
  - ・ FLAG PhaseII・・・学会発表 (初見先生)
  - ・ G-CSF の記念講演・・・2010.1 月 (大野先生)
  - ・ Ph+ALL について・・・水田・八田先生の発表も含めて造血移植学会 (札幌) ラン  
チョンセミナーにて (秋山先生)

2.論文執筆

- ・ CML202・・・変異解析と予後 (大西先生)
- ・ Ph-ALL93・・・論文化 (竹内先生)
- ・ AML95・・・IJH にコンセプトされた (大竹先生)  
AML201・・・BLOOD へ投稿予定
- ・ APL97・・・付加的染色体異常について (竹下先生)
- ・ MDS200・・・IJH へ (松田先生)

3.その他

- ・ 2 月 1-3 日ドイツにて Leukemia NET 会議・・・どなたか参加して? (直江先生)